

団体名

特定非営利活動法人これからの学びネットワーク

所在地

広島県広島市

地域背景・課題

広島市では数多くの修学旅行生や海外からの研修生が訪れ平和学習をしていますが、参加型ワークショップ形式での学習形態は十分に進んでいません。

ピースクリエイターになろう

プログラム概要

「ピースクリエイターになろう」は、ひとりひとりの中にある平和を掘り起こし、あらためて考えることを目的とした参加体験型のワークショッププログラムです。

キーワード 平和、国際協力**対象** 小・中・高校生、市民**人数** 5～120人程度**期間** 1.5～2時間程度**プログラムではぐくむ学び（目標）**

“平和をつくる力”というのは、対立を解決する手段として、お互いの立場、違いを前提として、それをどう理解しあうか、対話をねばりつよく続け、その合理的な解決方法を探る能力を身につけることではないかと考えています。このような視点で自分を高めていける人のことを、私たちは“ピースクリエイター（Peace Creator）”と呼んでいます。このプログラムでは、自らの平和に対する価値観を改めて考え、“合意形成”など、人と人のコミュニケーションのあり方に焦点をあてています。対話やコミュニケーションの体験に基づいて、「自分にとっての平和とは何か？」を丁寧に扱う機会づくりこそが平和を学ぶには重要なことだと考えています。

手法 ワークショップ

最初のワーク



世論調査



マッピング



クロージング

プログラムの流れ

リエントリー

これまでヒロシマで体験したことを、整理し自 事として えてみましょう。



ワーク

近自 の周りで気になる ユースを4つ挙げてみました。



調査

「今の日本は平和ですか?」といったような質問を投げかけます。ロープを握る位置により YES か NO か答えて下さい。



新聞ワーク

新聞を使って、現代社会における平和的なもの、平和的でないものを探ります。



マッピング

新聞記事から読み取った情報から、どんなことが「平和」なのか模造紙にま と ていきます。



クロージング

ひとりひとり自 にとっての「平和」を書きと 、お互いに共有します。

このプログラムの歴史

- 2008年頃からプログラムの開発および広報を開始。いくつかの実験校 でプログラムを実施する。
- 2009年には、ボランティアガイドの 々にも協 して頂き、専 のWEBサイト「ピースクリエイターになろう」<http://peacecreator.net> を開設。
- 2010年には、文部科学省から「社会教 による地域の教 強化プロジェクト」を受託。教 委員会や広島平和文化センターなどさまざまなステイクホルダーとともに、プログラムの強化を う。
- 2011年には、花王株式会社の助 により、ワークショップのファシリテーター 養 を う。また JICA の青年研修をはじめ とした国 協 プログラムの一貫としてワークショップを実施。理事が広島市教 委員会の平和教 カリキュラム検討委員にも選ばれ、小・ ・高 学校の平和教 プログラムの作 に関わる。 学校の平和教 プログラムの一部として「ピースクリエイターになろう」が採 される。
- 2012年には、グローバル人材 養 やフィリピンでのプログラム実施などより国 色も強くなる。

これまでに、広島経済 学、立命 学、東京 学教 学部附属 教 学校、 阪 府立松原高 学校、広島なぎさ 学校・高 学校、広島市立美鈴が丘 学校、広島市立石内小学校、五條市立宇智小学校、東北高 学校、青森県立青森南高 学校、広島平和記念資料 「 ・高校生ピースクラブ」 で実施している。